

キーワード	子ども	社会的養護	活動地域	岡山県
事業名	子どもシェルター運営事業			
事業年度	平成23年度	助成金額	3,929千円	
団体名	特定非営利活動法人 子どもシェルターモモ			
所在地	〒700-0861 岡山県岡山市北区清輝橋1丁目2-9 TEL : 086-206-2423			
団体HP	http://shelter-momo.org/			

23年度助成事業の概要

- ◆虐待を受けたために安心して暮らせる場所をなくしてしまったり、施設を退園後、さまざまな困難に遭遇している子どもを緊急に保護するためのシェルターをつくりました。また、シェルター退所後には、自立した生活をスムーズに送ることができるように、就職に向けた支援や一人で生活をするための準備を行うステップハウス事業も併せて行いました。
- ◆専門知識を身につけ、子どもの心に寄り添うことができる見守りボランティア養成のための研修を行いました。
- ◆困難を抱える子どもの自立を社会全体で見守り、支援していくためには多くの協力者が必要であるため、岡山県や市、保護観察所、児童相談所、虐待を受けた子どもの電話相談を行うNPOや弁護士事務所などによるネットワークの構築に向けて、推進会議やシンポジウムを定期的開催しました。

その後の継続状況（フォローアップ調査より）

- ◆助成事業終了後の平成24年7月に、子どもシェルターが児童自立援助ホームの一類型として認可され、公費による施設運営が可能となりました。
- ◆シェルターを退所した後のアフターケアについては、自立までの相談、生活支援、学習支援に加えて、自立しても必要なサポートができる仕組みができつつあります。ボランティアの養成は継続して行っており、ボランティアと子どもの食事会を定期的開催するなど、自立しても地域で孤立しないよう取り組みを行っています。
- ◆また、自立にあたり就職するための支援が必要となりますが、利用者の多くが中卒であって、正規雇用には高卒が条件となる場合もあるため、子どもたちの職業選択の幅を広げるため学習支援にも力を入れており、ベネッセコーポレーションからの教材の支援やボランティア講師の派遣も得て、充実を図っています。
- ◆子どもの自立には、ステップハウス事業の拡充が必要とされますが、補助金などの対応はなく、今も寄付金などの自己資金で運営を賄っています。安定した事業経営には継続的な寄付が必要になるため、団体ではより多くの方からの寄付を募るために認定NPO法人を取得し、HP等で団体の取り組みを広く広報しています。支援してくださる方とのコミュニケーションを大切に、3ヶ月毎に子どもの状態を伝えるなど、継続的な支援につながるような工夫をしています。

ここに注目！

- ☞ これまでの実績から、安定した事業経営に向けて明確な中期的な目標を設定し、活動資金を確保するために、寄付をはじめとするファンドレイジングを積極的に行っています。
- ☞ 子どもの成長とともに、自立を目指した就労支援や、就労に向けて早期からの学習支援や生活支援に取り組む必要性が明らかになり、企業など協力者を増やしなが事業の充実を図っています。